

平成29年度 政策推進部の運営方針

部名	政策推進部
部長名	市川 信行

(作成日) 平成 29 年 7 月 3 日

【部の基本方針(政策目標)】

政策推進部では、市の政策をまとめ、実行するための施策についての企画・調整をはじめ、市民からの情報を受け止め、市民への情報発信を行うなど、市民との情報交流、市を動かすための職員に関する人事管理等を行っています。

全国的に少子高齢化による人口減少や地方経済の衰退が進む中で、今後にもぎわいや活力ある市としてあり続けるために、困難を極める財政面の健全化や多様化する市民ニーズにこたえられる施策に取組み、市政の情報を多様な広報媒体で積極的に発信することで、市民と協働した行政運営に努めてまいります。

【重点課題】

1	柏原市まち・ひと・しごと総合戦略の推進
2	行財政健全化戦略の推進
3	広報広聴活動の推進
4	より効率的・効果的な「働き方」の構築と実施
5	人事評価制度の確立と評価の「質」に関するさらなる成熟

【重点課題1】

柏原市まち・ひと・しごと総合戦略の推進

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進することで、人口減少に歯止めをかけ、定住化を促進し、持続可能なまちづくりの実現を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 市内の公共施設等を活用した「しごとの創生」に取り組みます。

イ 達成目標

① 市民意識調査の「就労支援」、「商業」、「工業」、「子育て支援」の項目の満足度を前回数値より高めます。

【重点課題2】

行財政健全化戦略の推進

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

第2期柏原市行財政健全化戦略(平成27年度～平成31年度)における具体的取組項目の健全化目標を達成するため、PDCAサイクルによる進行管理に加え、財源確保に向けた新たな取組みを実施します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 市が実施する全ての事業について、その必要性や費用対効果を精査する事業評価に取り組みます。

イ 達成目標

① 事業評価の結果を行財政健全化戦略に盛り込み、財政調整基金を取り崩すことなく、単年度の黒字化を目指します。
また、市民意識調査の「行財政改革」、「財政運営」の項目において満足度を前回数値より高めます。

【重点課題3】

広報広聴活動の推進

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

広報誌やウェブサイトなどでの適切な情報発信を行い、SNSによる対話型ツールの活用により、市民が市政に関心を持ち、積極的に市政に参加する市民協働によるまちづくりの実現を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 新たな投稿型SNSの導入に取り組みます。

② 積極的な取材により、「新たな地域資源」や「まちの魅力」を掘り起し、広報かしわら及び特集号に掲載することにより、市民意識の醸造を図ります。

イ 達成目標

① 市民意識調査の「市政参画」の項目において満足度を前回数値より高めます。

② 市民が「まちの魅力」を誇りに感じ、住んでみたい、住み続けたいまちとして、定住化を図り、人口減少率を前年度より低下させます。

【重点課題4】

より効率的・効果的な「働き方」の構築と実施

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

職員のワーク・ライフバランスを推進し、働き手自らが「働き方」を変えることにより、業務の実施方法等の見直しや超過勤務時間の縮減、職員の健康の維持増進を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 全庁的な取組みである「時差出勤」の制度を構築し、試行します。

イ 達成目標

① 超過勤務時間数を対前年度実績と比較して20%削減します。

【重点課題5】

人事評価制度の確立と評価の「質」に関するさらなる成熟

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

本市の将来を担うべき人材の育成と、組織力向上、職員のモチベーションの向上に資するため、人事評価制度のさらなる成熟を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 評価者の「評価基準」のさらなる統一化を図るとともに、人事評価調整委員会を立ち上げ、評価調整を実施します。

イ 達成目標

① 職員から納得を得られる評価制度を確立します。